

地域防災の新たな絆と減災の切り札 ～笑顔が見える地域防災啓発活動とドローン協定の挑戦～

大阪府富田林市 富田林災害ボランティアスクラム広報部会

1 はじめに：行政を支える 「自助・共助」の精神

富田林市において「災害に強い町、安心して住める町づくり」を理念に掲げ2014年から活動が続けているのが私たち「富田林災害ボランティアスクラム」です。

私たちは、単に「災害が起きたら助けに行く」という受動的な姿勢ではなく、「災害に負けない地域社会を平時からつくる」ことをモットーに、日々の啓発活動と実践的な訓練に力を注いでいます。

2 顔の見える関係づくりと、 実践的な地域啓発活動

災害時に最も重要となるのは、日頃からの「人と人とのつながり（絆）」です。スクラムでは、オリジナルの「防災リュック収納品リスト」を作成し、講座や展示の際に説明しながら啓発、毎月の定例会で手話練習の時間を作るなど、誰も取り残さない減災（インクルーシブ防災）の視点も大切にしながら、多彩な啓発活動を展開しています。

★実践的な出前講座とワークショップ：単なる座学にとどまらず、地域住民や福祉施設、各種団体からの要請に応じて出前講座を行っています。災害時を再現した「防災寸劇」や、大工のメンバーによる「家具固定の研修」、耐熱ポリ袋を活用した「災害時クッキング」や「水で作るカップ麺の試食」など、日常の防災対策や、避難生活ですぐに役立つサバイバル術を体験型で紹介し「自分ごと」として防災を考えてもらう工夫を凝らしています。

★動画配信やマニュアルの共有による啓発：防災に関する分かりやすい解説動画や、過去の定例会などをアーカイブ配信するなど、世代



出前講座のひとつ「防災寸劇」



出前講座で防災意識の啓発



YouTubeで各講座などアーカイブ配信

を問わずいつでも防災知識にアクセスできる環境を整えています。



スクラムHP

3 専門部会「ドローン部会 (D.V.C)」の立ち上げと狙い

スクラムの大きな特徴の一つが、専門的な防災スキルを持った各部会の存在です。その中でも近年特に注目を集めているのが、2019年12月16日に、旧富田林消防本部との合同練習を機に発足した「ドローン部会 (D.V.C)」です。

大規模災害が発生した際、最も重要となるのは「迅速な被災状況の把握」です。人が立ち入るには危険な崩落現場や、高所にある家屋の屋根の破損状況などを上空から安全かつスピーディーに把握するため、ドローンを活用した調査体制を構築しました。危険を伴う屋根の点検方法のサンプルビデオ作成や、メンバーによる操縦・調査訓練を重ね、実践力を磨いています。

4 富田林市とのドローン災害時協定：行政と民間・ボランティアの連携

こうした平時からの活動が評価され、2022年8月5日に富田林市と「災害時におけるドローンによる支援協力に関する協定」を締結しました。

この協定により、災害時に市からの要請を受けたドローン部会が出勤し、被災状況の空撮・調査を行政と連携して行います。行政の初動調査の負担の軽減と的確な対策の実施、個人の罹災証明の取得や保険の請求時の被害状況の報告などの支援につなげることが可能となります。日頃の活動が評価され、2023年11月12日放送のNHK番組「明日をまもるナビ」では、スクラムのドローン部会の活動が紹介されました。

また、富田林市主催の「防災協定締結団体交流会」等へ積極的に参加し、関係機関との顔の見える関係づくりを推進。地域のセーフティネットとしての絆を日々強めています。



富田林市との協定締結式

5 おわりに：未来の地域防災に向けて

災害時に命を守るためには、住民一人ひとりの「自助」、そして多様な主体が手を取り合う「共助」の連携が不可欠です。

富田林災害ボランティアスクラムは、「地域に向く啓発活動」「毎月のスキルアップ」などのアナログな防災活動と、「ホームページや動画配信」「ドローンの活用」などのデジタルな防災活動の両輪を回しながら、これからも多様なメンバー全員が仲良く、誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざして、活動を展開してまいります。

令和7年度活動実績			災害ボランティアスクラム 防災講座メニュー	
日付	対象	参加者	No.	項目
4/2	ががりの郷キッズ防災フェスタ	40人	①	避難…地震発生時の家の中
7/26	レインボーホールキッズフェスタ	200人	②	家具転倒防止1/2ミニチュア実践指導
7/30	大井子ども食堂	25人	③	緊急地震速報音声2つ
8/9	中央公民館 親子防災	30人	④	シェイプアップ訓練
8/31	いずみ生協 親子防災	50人	⑤	災害トイレ体験
9/12	富田東保育園 保育士	25人	⑥	被災地避難所状況体験
9/16	富田北小学校 4年生	24人	⑦	手作り防災グッズ作成
9/28	山手町町会	30人	⑧	投ボールペント使用体験
11/8	不整ヶ丘自主防災組織	30人	⑨	簡単防災ずきん
11/9	果樹フェスタ	200人	⑩	在宅避難の備え (水・トイレ・ガスコンロ・家電・ ローリングストック)
11/9	大谷大学文化祭	50人	⑪	炊き出し・給食(アイランド)
11/23	富田林市防災フェア	200人	⑫	防災食展示試食
11/29	伏山台校区防災訓練	78人	⑬	ドローン講座・ドローン操縦体験
12/6	金剛地区4小学校合同防災訓練	600人	⑭	HUG避難所運営ゲーム体験
1/31	富田中学校 すごやネット	30人	⑮	わが家の避難体験
2/11	富田林市ボランティアフェスタ	120人	⑯	防災司書 住民による住民の救出編
2/18	富田東保育園 保育職員研修	30人	⑰	防災リユース収納リスト等
3/4	富田林市身体障がい者の会	30人	⑱	家で作るカップ麺・防災食試食
3/7	ががりの郷まつり	200人		

活動実績と防災講座メニュー